

## 1 基本方針

スポーツ少年団は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」、「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる」、「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」という理念の基、スポーツを通して青少年の健全育成に務めるとともに、2020 東京オリンピック・パラリンピック競技大会成功に向けた「オリンピック・ムーブメントの推進」のため、各種の取り組みに積極的に参加します。

また、スポーツ少年団活動の課題である団員の確保や指導者養成と資質向上、育成母集団の整備等に対応するため、市町村本部及び支部との連携強化に努めます。

さらに、スポーツ少年団活動の充実を図るため、新たな有資格指導者の養成、リーダーの育成、各種交流大会や国際交流への参加啓発、育成母集団活動への支援強化等に努めます。

## 2 重点目標と推進事項

(1) 単位団の拡充と市町村本部及び支部組織の基盤強化・整備や活動の活性化に努めます。

- ① 小学生低学年児童等の計画的入団促進と小学校卒業後の活動継続の奨励
- ② 市町村本部及び支部組織の強化と活動の活性化
- ③ 学校、幼稚園等へのスポーツ少年団活動や活動の理念の周知・普及

(2) 有資格指導者の養成並びに指導者の資質向上とリーダーの育成に努めます。

- ① 認定員養成講習会の内容充実と主管支部による準備・運営の推進
- ② 今日的な指導上の課題を踏まえ、指導者の資質向上をめざす支部研修事業の充実
- ③ 各種リーダー養成と派遣事業の充実
- ④ スポーツ少年団指導者制度見直しへの適切な対応

(3) 育成母集団組織の整備と活動の促進に努めます。

- ① 育成母集団組織の必要性及び役割に関する情報提供と活動環境の整備
- ② 育成母集団会員の研修機会の充実と指導者としての団活動への参加促進

(4) 交流・交歓活動の内容充実と参加促進に努めます。

- ① 日独スポーツ少年団同時交流事業への参加奨励と事業成果の全県的な普及
- ② 全国・東北・県スポーツ少年大会及び競技別交流・交歓大会への参加促進

(5) オリンピックムーブメントの推進に努めます。

- ① 各種講習会での「フェアプレー宣言」の推奨、理解促進
- ② 各競技団体と連携し「あくしゅ、あいさつ、ありがとう」の実践奨励
- ③ スポーツ少年団全国一斉活動への参加奨励
- ④ 「青少年交流」の充実

(6) スポーツ少年団の活動環境と条件整備の重要性について周知に努めます。

- ① 団員の生命を守るための日常的な安全管理の強化と条件の整備
- ② 団員の心身の健康に配慮し団活動の充実をめざす環境の浄化
- ③ 組織的な安全対策やモラルの向上等による指導者・育成母集団会員の事故防止